

# 川上ダム通信

2013  
6  
月号



Vol. 93  
Since 2005

独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所  
〒518-0294 三重県伊賀市阿保 251 番地 TEL: 0595-52-1661 (代)

川上ダム通信は川上ダムホームページでもご覧いただけます。  
<http://www.water.go.jp/kansai/kawakami> 又は「川上ダム通信」で検索  
ご意見・ご感想はこちらへ <mailto:somu1@lily.ocn.ne.jp>



## 平成25年度 実施予定の工事概要

平成25年度、川上ダムでは、県道青山美杉線の付替工事である「川上ダム付替県道青美線貯水池横断橋工事」(猫また大橋)及び「川上ダム付替県道青美線第2工区(その4)工事」などを昨年度に引き続き実施する予定です。

付替県道青山美杉線の道路工事は、平成24年度までに総延長3.9kmのうち3.3kmが概成しており、残る0.6kmについては現在鋭意施工中です。

「川上ダム付替県道青美線貯水池横断橋工事」については今年度中に施工完了の予定であり、今後、「川上ダム付替県道青美線第2工区(その4)工事」、法面对策工事及び道路舗装等の整備工事を実施することとなります。

残る工事の早期完成を目指し、工事を実施していきますので、引き続き皆様方のご理解とご協力をよろしくお願いします。

【工務課 日隈晃輝】



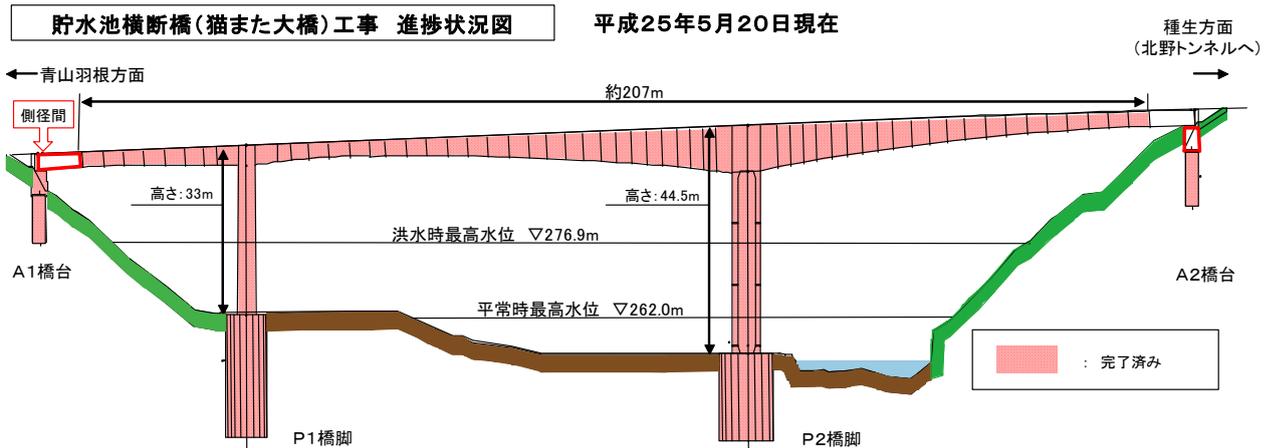
平成25年度 工事箇所位置図

# 付替県道青美線貯水池横断橋工事

横断橋工事の進捗状況をご報告します。

P1橋脚とP2橋脚については、5月号でお知らせしたとおり、4月8日に中央部でつながり、A1橋台との接合工事（側径間工）にとりかかっています。

また、5月よりA2橋台の施工を開始しています。A2橋台はこれまでに一部のコンクリート打設が完了し、5月中には全て仕上がる予定です。



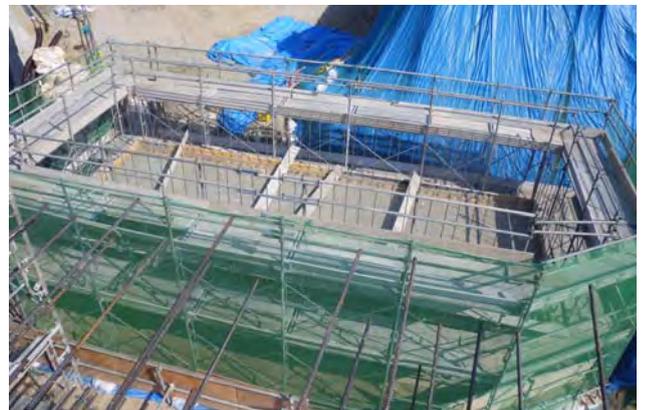
橋全体の状況（北野トンネル出口から青山羽根方面を望む）



側径間の作業状況（青山羽根方面から橋梁を望む）



ポンプ車によるA2橋台コンクリート打設状況



打設直後のA2橋台

【工事課 廣瀬早苗】

## 職員の知識向上のために～基本知識学習会を開催～

4月は、行政機関や民間企業の人事異動が多い時期です。

川上ダム建設所も同様に、事務所内の顔ぶれが少々変わったところでは。

当建設所では、人事異動により新規に配属となった職員等に対し、より早く川上ダム事業に関する知識を習得することを目的とした「基本知識学習会」を定期的に開催しています。

今回は、川上ダムの事業目的のひとつである“治水”をテーマとした座学と現地見学を4月11日に行いました。

座学では、治水計画の基本事項や、昨年の台風17号を例に川上ダムがあった場合における浸水被害の低減効果、ダム以外による治水対策について課題等も含め学習しました。



事務所内で開催した座学の様子



ダムサイト予定地の現地見学の様子

現地では、前深瀬川・木津川の主要地点を見学し、昨年の台風来襲時のビデオ映像や写真と見比べながら、自然災害の脅威を実感していました。

デスクワークで培う各自の担当分野に関する知識習得は当然のことですが、このような学習会を活用することにより、川上ダム建設所で働く全ての者が川上ダムに関する基本的な知識を習得し、ユーザーや地元の方々へ迅速かつ確かな情報を発信していきたいと思えます。

【調査設計課 遠本和也】

## 環境用語集 #13 …環境の日…

6月5日の「環境の日」は、環境保全に対する関心を高め啓発活動を図る日として制定されました。「世界環境デー」として、国連による国際的な記念日ともなっています。

日本では、「事業者及び国民の間に広く環境の保全についての関心と理解を深めるとともに、積極的に環境の保全に関する活動を行う意欲を高める」という趣旨のもと、国、地方公共団体等において、この趣旨にふさわしい各種の行事等を実施することとしています。また、6月の1ヶ月間を「環境月間」とし、毎年全国各地で様々な行事が行われています。世界各国でも、この日に環境保全の重要性を認識し、行動の契機とするため様々な行事が行われています。



環境月間行事のひとつとして、「エコライフ・フェア」では、子供から大人まで、楽しみながらライフスタイルを見つめ直すきっかけとなるさまざまなブースが展示されています。

※上記記事は、環境省HPを参照しています。

【環境課 飯島芳則】

# 伊賀市ゆめが丘浄水場を学ぶ

伊賀市の水道事業について知識を深めるため、伊賀市水道部のご協力のもと、当建設所職員18名が5月22日に浄水場を見学させていただきましたので紹介します。

見学した浄水場は、伊賀市ゆめが丘にあるその名も「ゆめが丘浄水場」。平成21年4月に給水を開始した伊賀市の主力浄水場です。

ゆめが丘浄水場では、現在、伊賀市全体の給水量の約3割に相当する1日あたり最大約13,000m<sup>3</sup>の水道用水を上野・島ヶ原・青山地区の一部に給水しています。

水道用水をつくるための水は、伊賀市笠部地区の木津川にある森井堰で取水した河川水が利用されています。もともとは農業用の取水堰でしたが、農業用水と水道用水の両方を取水できるように改修されています。ここで取水した水をポンプにより加圧し、ゆめが丘浄水場まで導水しているのです。

森井堰から導水された河川水は、ゆめが丘浄水場内にある着水井と呼ばれるところに到着します。その後、活性炭や凝集剤を投入し、急速攪拌池、フロック形成池、薬品沈殿池、濾過池、浄水池など多くの工程を経てようやく水道用水としての品質を満足する水がつけられ、各家庭などに送られます。

一連の浄水の工程には約2日間要するとのこと。節水が“水”だけではなく、手間や薬品の節約につながるがよく分かります。

水道水として供給するためには、厳しい水質基準を満足する必要があるため、浄水場内にある管理棟では常に水質を監視しています。また、他の浄水場のデータもモニターで監視しており、安全・安心な水道水を供給して“市民の水を守る”プロ意識を感じました。

伊賀市にはゆめが丘浄水場以外にも多くの浄水場があります。皆さんの家庭にはどの浄水場から水が来ていますか？

【調査設計課 大谷知樹】



森井堰（手前が取水口）



薬品沈殿池

(ゆっくりと水が流れる間にどんどんキレイに！)

## イベントのお知らせ

### ホテル鑑賞会

開催日：6月15日（土）午後8時～  
6月22日（土）午後8時～  
開催場所：大山田温泉さるびの（伊賀市上阿波2953）  
問い合わせ先：大山田温泉福祉社  
TEL 0595-48-0268

### 忍者・忍術学講座

開催日：6月15日（土）午前10時～正午  
開催場所：ハイトピア伊賀3階（伊賀市上野丸之内500）  
問い合わせ先：三重大学人文学部  
TEL 0595-48-0268

## 編集後記

梅雨の時期がやってきました。春の陽気に体が慣れ始めた頃に梅雨が始まり、雨の日と晴れの日で気温や湿度の変化が大きいため、この変化に体がついていけず体調を崩すことがあります。天気予報をチェックし、衣類で調整するなど体調管理を万全にしましょう。

### 【広報誌発行事務局】

編集長	神矢（所長）	
デスク	梅村（総務課長）	田中（工務課長）
記者	湯本（総務課）	渡辺（総務課）
	本山（第一用地課）	高橋（第二用地課）
	遠本（調査設計課）	飯島（環境課）
	廣瀬（工事課）	日隈（工務課）